

エデンの基礎を半日で！



あなたの地域や施設で開催してみませんか？

ご要望にお応えして 出前講座受付中！

人が辞めなくなる
イキイキ施設の
つくり方



- ◆ 現場が動き出す！
- ◆ お年寄りが元気になる！
- ◆ 介護の仕事が楽しくなる！

エデン・オルタナティブってなに？

エデン・オルタナティブ®を日本語に訳すと、「もうひとつのエデンの園」。高齢者施設をお年寄りがイキイキと暮らし、スタッフがイキイキと暮らす場所にしよう、という取り組みです。1991年にアメリカで始まった介護施設ケアの改革運動で、現在、欧米やオーストラリア・ニュージーランドなどの介護施設で幅広く実践されています。

施設で暮らすお年寄りには、孤独・無力感・退屈という「3つの病」にかかりやすくなっています。職場の風通しが悪い場合、施設で働くスタッフも孤立感や無力感にむしばまれやすくなってしまいます。

まずスタッフがイキイキと働けるような職場づくりをすることが、お年寄りのイキイキ施設生活を実現するために必要です。

●講師紹介

中島 有希

アメリカ・ミシガン大学ソーシャルワーク大学院で高齢者福祉政策を学ぶ。大学院在学中の1999年、実習先の州政府でエデン・オルタナティブ®の普及活動に携わり、研修や施設訪問も担当。

2004年、エデン・オルタナティブ®日本支部を設立し、本部認定エデン資格者研修やエデン入門講座を行い、普及活動を展開している。

イキイキ施設づくりの方法は？

孤独を癒すのはかけがえのない仲間の存在、無力感をなくすには「してもらっただけでなく、自分も何かの役に立っている」という実感、退屈しないで暮らすにはささやかでも変化とハプニングのある生活が必要です。「エデン 10原則」は、お年寄りとスタッフのためのイキイキ施設づくりの指針を示しています。

エデン 10原則を実践している欧米の施設では、本音で語りあえる風通しの良い職場をつくり、集団管理的なケアをお年寄り中心のケアに変えた結果、施設とお年寄り双方にとってプラスの効果が出ています。スタッフの離職率が大幅に低下し、転倒、ねたきり、体重減少の件数も改善しています。



本の紹介

エデン・オルタナティブ
—あなたも主役になれる
チーム型施設づくり

中島有希著、筒井書房

価格：1905円+税

好評発売中！

出前講座の詳細

- 時間: 4時間(基本)
- 内容: エデン・オルタナティブ®の10原則など
細かい点は、参加者の人数、職種などにあわせてアレンジします。
- 費用: 講師料+交通費
※その他詳細についてはご相談ください。
- 申込方法: 下記の出前講座依頼問合わせ用紙に必要事項をご記入のうえ、ファクスにてお申し込みください。追ってご連絡させていただきます。

お問い合わせ先

エデン・オルタナティブ®日本支部
 TEL&FAX:03-5310-0677
 事務局携帯電話 090-6183-6559
 URL <http://www.edenjapan.jp> E-mail: eden_japan@hotmail.co.jp

◆ 参加者の声

エデン入門講座アンケートより

「グループワークでは色々な意見を聞くことができ、参加者同士がお互いに知り合うチャンスにもなり、とてもよかったです。自分の介護を省みることができました」(老人保健施設職員)

「明日からまた頑張ろう、と元気をもらいました」(有料老人ホーム勤務看護師)

「ラーニング・サークルは緊張しましたが、他の参加者の話を聞いて、悩んでいるのは自分だけじゃないとわかり、気持ちが楽になりました」(特養ホーム職員)

エデン・オルタナティブ®出前講座依頼 問合わせ用紙

FAX 03-5310-0677

所 属			担当者氏名	
連絡先	住 所			
	TEL		FAX	
	E-mail			
▼わかる範囲でかまいませんので 下記項目についてご記入ください				
対象者	介護職 / 他職種 / 管理者 / その他 ()			
開催時期	未 定 / 年 月 頃 / その他 ()			
参加人数	人程度			
備考欄				

こんな時こそ「ラーニング・サークル」

あなたの職場は、「悪いのはオメェだ症候群」になってませんか？相手の苦勞をねぎらうことは省略し、やらなかったことを責め立て、自分の責任じゃないと正当化し、悪いのはオメェだと結論づける……。根っこにあるのは、「自分はこんなに頑張っているのに・・・」という被害者意識。周囲にも同じ態度が伝染しやすいので注意が必要です。

こんな時は、「ラーニング・サークル」を試してみてください。エデン・オルタナティブ®の理念を実践する施設では、定番となっているミーティングの方法です。まず、机など、視線を遮るものを真ん中に置かず椅子だけを置き、着席します。一人ずつ順番に話し、全員が一巡するまでは質問や反論などをせず、話を遮らないのも、大切なルールです。

ラーニング・サークルはとてもシンプルですが、効果は絶大。相手の飾らない言葉を聞くことで、相手に対して持っていた思い込みや誤解がなくなり、意外な一面を知ることできるでしょう。